

# 荷造り・梱包用品を 開発・製造 ロープ業界の革命企業



## 株式会社ユタカメイク

### 人々の「不満」を除く ものづくりを

「豊かな社会を築くものづくりをする企業に」。ユタカメイクの社名に、そう思いを込めた雪本道明社長。創業以来、5千種類を超えるロープ・シート荷造り関連用品を開発。建築・農業・漁業の作業用に、台風や地震といった緊急災害時に、一般家庭の荷造りや日曜大工にと、幅広い用途で商品は認知され、マーケットを牽引してきた。

中でも同社のヒット商品となったのが「メーターバックロープ」。それまで「かさばる、扱いにくい、汚れる」と販売店でも厄介もの扱いされていた作業用ロープのデメリットを払拭。巻き取りスタイルにして陳列を容易にし、ロープ残量が目視できる工夫に、捕鯨用ロープをヒントにした、もつれない工夫をプラス。さらに専用の陳列棚まで開発し、業界に革命をもたらした。

雪本社長はこう語る。「何かに不満を感じている消費者がいれば、新しいものづくりのヒントが必ずある。

業界では常識外れとされる挑戦もたくさんしてきました。でも、消費者に受け入れられたら、今度は業界が逆に追従するようになるんです」。

### 品質向上につながるアイデア

商品がヒットし、認知されるほど追従商品が広がり、競争も激化するのが世の常。そこで、10年以上前から環境問題を視野に入れた改良に取り組み、差別化をはかってきた。

例えば、平成18年に特許を取得した進化版「ブルーシート」。従来のアルミ製「ハトメ」をシートと同じポリエチレン素材で成型し、溶着。分別廃棄の手間がなくなり、強度もアルミ製の1.6倍に向上。「強度検査のためにテスト機も導入したほど」と笑う雪本社長だが、それだけ品質管理に対する強い意識と技術力には自信がある。

### 「防」をテーマに終わらなき挑戦

今後、雪本社長が目指すのは「社会に役立つものづくり」。近年、力を入れているのは、忌避・セキユリティ関連の商品開発だ。11年前の発売から売上30万個を記録した「ガーデンバリア」は、公園の砂場や家屋の庭に侵入する猫を超音波で遠ざけるといふもの。撃退ではなく、人と猫の住み分けが目的という共存コンセプトも幅広い消費者に受け入れられた。現在、ガラス、ハト対策への応用技術を研究中だ。

また、「ものづくりには、時代の流れに瞬時に対応するスピード感も

必要」と、月1回の社外研修や勉強会等の社員教育も強化。これまでにアイデアマンの雪本社長を中心に行ってきた開発を、若手が担えるよう組織地盤を整えている。新しい開発力を定着させ、未来へつなげる真のリーディングカンパニーへ。その挑戦に終わりはなくようだ。

### 主な事業内容

各種繊維・天然素材・特殊機能ロープ、ロープ先端金具、荷造り用品、ベルト作業用シート、トラックシート、ゴム製品、忌避用品、防犯用品の開発・製造・販売等



雪本道明さん  
代表取締役



森本 一さん  
商品企画開発課長

株式会社ユタカメイク

Company Profile

住所 / 〒596-0808  
大阪府岸和田市三田町195  
創業 / 昭和10年  
設立 / 昭和46年3月  
資本金 / 3,000万円  
従業員 / 50名 (平成21年1月現在)  
TEL / 072-441-2220  
FAX / 072-443-9555

ISO 9001

大阪  
20

<http://www.yutakamake.co.jp/>